

MAKI AND ASSOCIATES 145 WORKS

Vernacular Humanism



THROUGH SATURDAY 19 DECEMBER 2026
BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S 3F

Organized by: Maki and Associates Title Sponsor: Nomura Real Estate Development Co., Ltd.
Special Sponsors: Shimizu Corporation, Takenaka Corporation, Komatsu Wall Industry Co., Ltd., LIXIL Corporation
Sponsors: ando dairiseki, Obayashi Corporation, Kajima Corporation, Sanko Metal Industrial Co., Ltd., Taisei Corporation, Daiwa Lease Co., Ltd.,
Toda Corporation, YKK Corporation
Cooperation: Asakura Real Estate, Takiya Co., Ltd, Nacása & Partners Inc. Open: 10:00 AM - 6:00 PM Admission: Free

EXTENDED IN RESPONSE TO CONTINUING PUBLIC ENGAGEMENT • 継続する対話に応じて、会期延長

建築と

Humanism

社会と

Vernacular

人と

槇総合計画事務所

MAKI AND ASSOCIATES 145 WORKS

2026年12月19日(土)まで

BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S 3階 オフィスロビー・ラウンジ

主催：株式会社槇総合計画事務所 冠協賛：野村不動産株式会社
特別協賛：清水建設株式会社／株式会社竹中工務店／小松オール工業株式会社／株式会社 LIXIL
協賛：株式会社安藤大理石／株式会社大林組／鹿島建設株式会社／三晃金属工業株式会社／大成建設株式会社／大和リース株式会社／
戸田建設株式会社／YKK 株式会社
協力：朝倉不動産株式会社／タキヤ株式会社／株式会社ナカサアンドパートナーズ 開場時間：10:00～18:00 入場料：無料



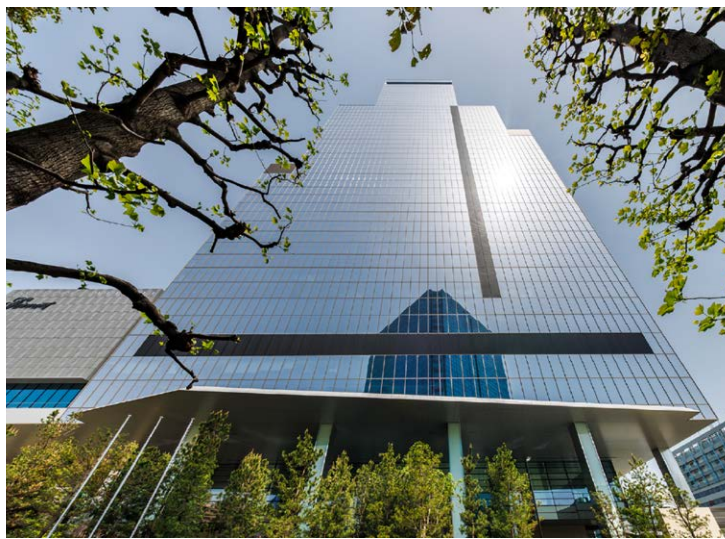
1965 立正大学熊谷キャンパス

MAKI AND ASSOCIATES 145 WORKS Vernacular Humanism 人と社会と建築と

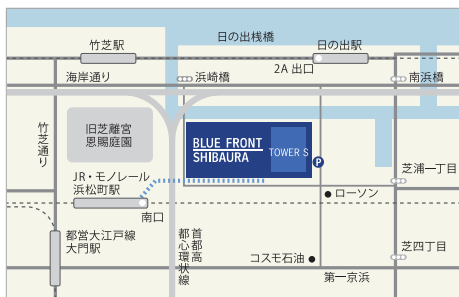
私たちは、1960年代から今日まで、都市と建築の関係に向き合いながら、国内外で145のプロジェクトに携ってきました。本展はその歩みを手がかりに、建築という行為を通して私たちが社会に何を届けてきたのか、そしてこれから何を担いようのかを改めて問い直すものです。

タイトル「Vernacular Humanism」は、創設者の槇文彦が長年重ねてきた建築思想に由来します。建築を単なる造形としてではなく、人間の身体・ふるまい・感情に寄り添い、人々が暮らし、集い、関係を築くための空間を生み出す営みとして捉える姿勢を、60年の実践を通して示します。

展示は、模型・パネル・映像などで構成し、これまでの実践から見出してきた社会における建築のあり方や、環境や人との対話といった視点から紹介します。会場となる〈BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S〉は、弊所が設計を担当し2025年に竣工した最新作であり、これまでの思想と技術を凝縮した建築です。その空間で60年の軌跡をたどることは、過去の回顧にとどまらず、現在から次の時代へと視座をひらく試みでもあります。



2025 BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S



〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目1-1

- ・JR線／東京モノレール「浜松町駅」南口 徒歩約6分
- ・都営大江戸線／都営浅草線「大門駅」A1出口 徒歩約11分
- ・ゆりかもめ「日の出駅」2A出口 徒歩約7分



本展の詳細は弊社HPを参照ください。